

# 記者発表資料

平成25年 6月25日  
国土交通省中部地方整備局  
豊橋河川事務所

## ～子供たちが「豊川」の水質を調べます～ 水生生物調査の実施について

### 1. 概要

当事務所では、小中学生の協力を得て、今年も水生生物調査を実施します。この調査は、河川に生息している水生生物を採取し、河川の水質を判断するもので、昭和59年から毎年、実施しています。

本調査は、多くの小中学生に参加していただくことにより、生物や水辺に親しみながら水質の状況を知り、水質の保全や河川愛護思想の普及啓発を行うことを目的として実施します。

なお、今回も昨年に引き続き豊川の上流域から下流域の3校が合同で実施することにより、上流域及び下流域の小学校は、中流域との河川環境等の違いについても学びます。

### 2. 日時・場所

日時：平成25年7月1日（月）10:00～11:30

場所：豊川左岸31.6k付近（新城市日吉地先：弁天橋より約1km上流）※別紙資料参照

### 3. 添付資料

別紙資料

### 4. 解禁

指定なし

### 5. 撮影

自由

### 6. 配布先

豊橋市政記者会、新城市政記者クラブ

### 7. 問い合わせ先

国土交通省豊橋河川事務所 電話：0532-48-2111（代）

副所長 森 隆好（内線：205）携帯：090-8868-6146

調査課長 丹羽 隆志（内線：351）携帯：090-8868-6149

## 別紙資料

### 1. 調査内容

- パックテスト  
化学薬品を使用した簡易な河川水質分析  
(水に化学薬品を混ぜ、色で水質を判定します。)
- 透視度  
透視度計を使って、水の濁りを調査します。
- 水生生物調査  
川に棲む水生生物を調査し、生き物の種類に応じて河川の水質を判定します。採取する水生生物は、サワガニ、カワゲラ、カワニナ等の遊泳能力がない底生動物です。この生物の中でも、水質階級の判定に利用できる生物を指標生物と言います。川に棲む水生生物をピンセット等で採取し、指標生物の種類に応じて河川の水質階級を判定します。

### 2. 参加小学校及び児童数

- 豊橋市立大村小学校      31名
- 新城市立舟着小学校      7名
- 設楽町立清嶺小学校      8名

### 3. その他

雨天及び増水時は、中止又は延期となります。  
延期の場合、7月9日(火)の同時刻からとなりますが、大村小学校は不参加となります。  
調査箇所付近には、大型車の駐車スペースがありませんので、ご遠慮ください。

### 4. 調査場所

